

平成 25 年度

教育に関する事務の管理及び  
執行の状況点検・評価の結果  
に関する報告書

(平成 24 年度事業分)

常陸大宮市教育委員会

# 目 次

1	点検評価の概要	
(1)	趣旨	1
(2)	点検及び評価の対象	1
(3)	点検及び評価の方法	1
(4)	平成24年度に教育委員会が実施した主な事務事業 の点検及び評価結果	2
2	教育委員会の活動状況	
(1)	教育委員の選任状況	3
(2)	教育委員会会議の開催状況	3
(3)	会議及び研修会等への参加状況	4
(4)	その他	4
3	個別事務事業（平成24年度事業）の点検評価結果	5
(1)	幼稚園施設・設備の充実に関する事業（大宮幼稚園）	7
(2)	ふれあいの船事業	8
(3)	総合型地域スポーツクラブの創設・育成事業	9
(4)	学校体育施設開放運営事業	10
(5)	文化財保護事業	11
(6)	文化協会支援事業	12
(7)	緒川総合センター自主事業	13
(8)	郷育立市づくり地域力活用基礎学力支援プラン推進事業	14
(9)	中学生海外研修事業	15
4	常陸大宮市教育行政点検評価委員の総合的所見	17

## 1 点検評価の概要

### (1) 趣旨

教育委員会は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）の規定により、教育行政の責任体制の明確化を図るため、教育長に委任した事務も含めて、その権限に属する事務の管理及び執行状況についての点検及び評価を行い、公表することが義務付けられています。これに基づき、市教育委員会では、より効果的な教育行政の推進を図るべく、平成24年度の教育委員会活動状況及び実施した事務事業について、教育に関し学識経験を有する外部委員の意見を徴し、点検及び評価を行い、その結果を報告書としました。

### (2) 点検及び評価の対象

平成25年度に実施する点検評価対象事業は、内部で実施する平成24年度事務事業評価の対象事業のうち、総合評価結果が「A：必要性・効果が高い」又は「B：必要性・効果がある」とされた7事業に、総合計画実施計画で平成24年度重点事業に位置づけられた2事業を加え、計9事業を選定いたしました。

### (3) 点検及び評価の方法

教育委員会が平成24年度に実施した事務事業を「教育委員会の活動」、  
「教育委員会が行った事務事業（点検評価対象9事業）」の二つに大別し、点検評価内容の客観性を確保するため、常陸大宮市教育行政点検評価委員規程（平成21年教委訓令第11号）に基づき委嘱した外部委員から事業の点検評価を受け、事業評価に対する意見を求めるとともに市の教育に関する事務の管理、執行状況の点検評価に関する所見を求めました。

#### ① 委員会開催日

第1回 平成25年12月18日（水）

行政点検評価対象事業の説明及び事業の選定

第2回 平成26年2月6日（木）

対象事業の点検評価実施、委員の意見集約

② 教育行政点検評価委員（順不同）

- ・望月 厚志 氏（茨城大学教育学部教授）
- ・新家 洋一 氏（茨城県県南生涯学習センター次長）
- ・沼田 彰 氏（元常陸大宮市監査委員）

（４）平成２４年度に教育委員会が実施した主な事務事業の点検及び評価結果

内部評価			委員による点検評価		
<b>【①事業執行状況】</b>					
	事業数	比率			
A 必要性・ 効果は高い	7	77.8			
B 必要性・ 効果はある	2	22.2			
C 必要性・ 効果はない	—	—			
<b>【②今後の方針】</b>					
	事業数	比率			
廃止・休止	—	—			
縮小	—	—			
見直し	2	22.2			
現行どおり	5	55.6			
拡充	2	22.2			
			<b>【評価結果】</b>		
	事業数	比率		事業数	比率
廃止・休止	—	—	廃止・休止	—	—
縮小	—	—	縮小	—	—
見直し	2	22.2	見直し	2	22.2
現行どおり	5	55.6	現行どおり	5	55.6
拡充	2	22.2	拡充	2	22.2

※参考：評価結果の考え方

廃止・休止	事業を実施する必要がなくなったもの 別の事業に置き換えていけるもの 事業が終了したもの
縮小	事業内容の見直しを行い縮小が必要なもの
見直し	事業内容の見直しが必要なもの
現行どおり	現状の予算等で事業効果が得られるもの
拡充	事業費を増やすことで事業効果が高まるもの

## 2 教育委員会の活動状況

### (1) 教育委員の選任状況

(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

○ 委員長・職務代理者		
職	氏名	備考
委員長	横山英生	委員長 H23.10.20 ～ H24.10.19
	宮田 慎	委員長 H24.10.20 ～
委員長 職務代理者	宮田 慎	代理者 H23.10.20 ～ H24.10.19
	根本 淳子	代理者 H24.10.20 ～ H25.2.22
	菊池 泰弘	代理者 H25.2.23 ～
○ 委員・教育長		
委員	根本 淳子	任期 H21. 2.23 ～ H25. 2.22
委員	高沢 たか江	任期 H21. 2.23 ～ H25. 2.22
委員	横山 英生	任期 H21.10.20 ～ H25.10.19
委員	宮田 慎	任期 H21.10.20 ～ H25.10.19
委員	菊池 泰弘	任期 H25. 2.23 ～ H29. 2.22
委員	星野 幸子	任期 H25. 2.23 ～ H29. 2.22
教育長	上久保 洋一	任期 H23.12.24 ～ H27.12.24

### (2) 教育委員会会議の開催状況

月 日	区分	議案件数	協議件数	報告件数	選挙件数
H24年 4月25日	定例会	4	1	7	—
5月25日	定例会	3	1	4	—
6月26日	定例会	—	1	5	—
7月19日	臨時会	1	—	—	—
7月25日	定例会	2	1	3	—
8月27日	定例会	1	2	1	—
9月28日	定例会	1	2	5	—
10月18日	定例会	4	2	2	1
11月26日	定例会	4	1	2	—
12月26日	定例会	2	—	4	—

月 日	区分	議案件数	協議件数	報告件数	選挙件数
H25年 1月25日	定例会	3	2	3	—
2月23日	定例会	5	2	2	—
3月14日	臨時会	1	—	—	—
3月27日	定例会	7	3	5	—
合 計					
定例会（12回）		36	17	43	1
臨時会（2回）		2	—	—	—

(3) 会議及び研修会等への参加状況

- ・平成24年度関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会
- ・平成24年度茨城県市町村教育委員会連合会定期総会及び講演会
- ・平成24年度市町村教育委員会教育委員研究協議会
- ・平成24年度茨城県市町村教育長協議会夏期・冬期研修会
- ・平成24年度教育委員視察研修会

(4) その他

- ・学校訪問等（幼稚園4園，小学校13校，中学校7校，社会体育施設1）

月日	訪 問 先
H24年 6月4日	大場小学校，村田小学校，第二中学校 上野小学校，世喜小学校
6月11日	大宮北小学校，おがわ幼稚園，御前山幼稚園 御前山小学校，御前山中学校
6月27日	美和中学校，美和幼稚園，美和小学校 緒川小学校，緒川中学校
10月15日	大宮小学校，大宮幼稚園，大宮西小学校 大宮中学校，第一中学校
10月16日	山方小学校，山方中学校，山方南小学校 大賀小学校，西部総合公園体育館

- ・各幼稚園入園式・卒園式
- ・各小中学校入学式・卒業式
- ・各幼稚園運動会・各小学校運動会・各中学校体育祭
- ・常陸大宮市教育振興大会
- ・常陸大宮市賀詞交換会・成人式・駅伝大会・クロスカントリー大会
- ・その他各種事業への参加

### 3 個別事務事業（平成24年度事業）の点検評価結果

事業番号	事務事業名	所管部署	内部評価	点検評価
1	幼稚園施設・設備の充実に関する事業 (大宮幼稚園)	学校教育課	現行どおり	<b>現行どおり</b>
2	ふれあいの船事業	生涯学習課	現行どおり	<b>現行どおり</b>
3	総合型地域スポーツクラブの創設・育成事業	生涯学習課	見直し	<b>見直し</b>
4	学校体育施設開放運営事業	生涯学習課	現行どおり	<b>現行どおり</b>
5	文化財保護事業	生涯学習課	拡充	<b>拡充</b>
6	文化協会支援事業	生涯学習課	見直し	<b>見直し</b>
7	緒川総合センター自主事業	生涯学習課	現行どおり	<b>現行どおり</b>
8	郷育立市づくり地域力活用基礎学力支援プラン推進事業	学校教育課	拡充	<b>拡充</b>
9	中学生海外研修事業	学校教育課	現行どおり	<b>現行どおり</b>





## 教育行政事業別点検評価結果

事業番号	1	部 課 局 名	学校教育課(大宮幼稚園)
評価書(内部)整理番号	43	事務事業対象年度	平成24年度
事務事業名	幼稚園施設・設備の充実に関する事業(大宮幼稚園)		
事業の目的	幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長するため、幼稚園施設の適正な維持管理を行うことを目的とする。		
事業の概要	<p>幼稚園の施設修繕・備品購入等を行うことにより、園児の安全確保をし、幼稚園教育の充実が図られる。</p> <p>(事業内容)  <b>【業務委託契約の締結】</b>          ・警備委託 ・消防設備点検委託 ・固定遊具保守点検  <b>【施設の維持管理等】</b>          ・施設修繕及び備品修理  <b>【備品購入】</b>          ・保育用紙芝居 ・一輪車補助スターター  <b>【事業費 1,975千円】</b></p>		
内部評価結果(総合評価)	① 事業執行状況(Ⅲ)の評価結果		
	<input checked="" type="radio"/> 必要性・効果は高い <input type="radio"/> 必要性・効果はある <input type="radio"/> 必要性・効果はない		
	② 今後の方針		
点検評価委員会による評価結果	点検評価結果	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止	
	点検評価理由	<p>A委員:【現行どおり】入園者の減少という状況下でも、園児の安全性確保という観点から必要な事業である。</p> <p>B委員:【現行どおり】幼稚園の施設設備の保守点検及び最低限の維持補修を行うための事業であり、設置者として実施すべきである。</p> <p>C委員:【現行どおり】幼児教育の充実のためには、必要な事業である。</p>	
	主な意見	<p>A委員:特別支援の子どもたちにも配慮していただきたい。</p> <p>B委員:幼稚園4園、公立保育所4、私立保育所9の施設配置等について、乳幼児数及び予想出生数に基づき、幼児教育・保育のあり方について、市全体で議論していく必要がある。その際、市民の世代間の負担や人口モデル等についても、十分にご検討いただきたい。</p> <p>C委員:少子高齢化により園児の減少傾向が見られるが、その中でも園児が心身ともに健やかに成長するためには、施設の適正な維持管理を進めていかなければならない。</p>	

## 教育行政事業別点検評価結果

事業番号	2	部 課 局 名	生涯学習課(生涯学習G)
評価書(内部)整理番号	48	事務事業対象年度	平成24年度
事務事業名	ふれあいの船事業		
事業の目的	船を利用した共同生活により、仲間を思いやる心や友情を育み、地域を越えた児童相互のふれあいや出会いを大切にする心を養うことを目的とする。		
事業の概要	<p>学校生活では得られない体験活動を行い、心豊かな青少年の学習活動の推進が図られる。</p> <p>(事業内容) 4月に実行委員会を組織し、5月に参加者を募集後、7月下旬にふれあいの船事業を実施する。</p> <p>【行先】北海道 【期日】A班7月22日(日)～26日(木)、 B班7月29日(日)～8月2日(木) 【体験内容】 ・北海道開拓の村見学・夕張メロンパンづくり体験・植物化石採取体験 他 【事業費 19,372千円】</p>		
内部評価結果(総合評価)	① 事業執行状況(Ⅲ)の評価結果		
	<input checked="" type="radio"/> 必要性・効果は高い <input type="radio"/> 必要性・効果はある <input type="radio"/> 必要性・効果はない		
	② 今後の方針		
	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止		
点検評価委員による評価結果	点検評価結果	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止	
	点検評価理由	<p>A委員:【拡充】学校外教育として、重要な取り組みである。さらなる拡充を望みたい。</p> <p>B委員:【現行どおり】90%以上の小学6年生が参加する宿泊体験学習事業であり、その教育効果は非常に高いと思われる。</p> <p>C委員:【現行どおり】短期間ながら、多くの友達とふれあい、体験活動を通して子ども達が少しずつ成長していくなど、保護者や各方面からも高い評価を受けている。</p>	
	主な意見	<p>A委員:事業対象者を中学生や小学校中・低学年への拡大を望みたい。</p> <p>B委員:この事業には、市単独予算が1,300万円かかっており、教材等整備事業予算が小中学校20校で2,400万円となっている。生涯学習課の事業とはいえ、子どもにかかる予算全体として検討しても良いのではないだろうか。</p> <p>C委員:市内の子ども達が地域を越えて一緒になって事業が実施されることは、いろんな面で効果があり、それだけに参加率も高く、今後とも必要かつ適正な補助を行い、継続を期待したい。</p>	

教育行政事業別点検評価結果

事業番号	3	部 課 局 名	生涯学習課(スポーツ推進G)
評価書(内部)整理番号	54	事務事業対象年度	平成24年度
事務事業名	総合型地域スポーツクラブの創設・育成事業		
事業の目的	総合型地域スポーツクラブを創設し、育成することにより、市民の誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる機会を提供し、生涯スポーツ社会の実現を推進することを目的とする。		
事業の概要	<p>市民の誰もが、それぞれの体力や年齢、目的に応じてスポーツに親しむ総合型地域スポーツクラブを創設することで、生涯スポーツの推進、レクリエーションの振興・普及が推進される。</p> <p>【全体計画】(準備期間) 平成23年度～平成24年度 (設立年度) 平成25年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設置市町村の現状と課題について調査・研究</li> <li>・ニュースポーツの体験及び教室の実施</li> <li>・総合型地域スポーツクラブアドバイザーの育成</li> <li>・スポーツ推進委員・スポーツ団体代表者・市民への啓発及び研修</li> </ul> <p>【事業費 418千円】</p>		
内部評価結果(総合評価)	① 事業執行状況(Ⅲ)の評価結果		
	<input type="radio"/> 必要性・効果は高い <input checked="" type="radio"/> 必要性・効果はある <input type="radio"/> 必要性・効果はない		
	② 今後の方針		
	<input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行どおり <input checked="" type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止		
点検評価委員による評価結果	点検評価結果	<input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行どおり <input checked="" type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止	
	点検評価理由	<p>A委員:【見直し】見直しが必要な事業である。</p> <p>B委員:【見直し】総合型地域スポーツクラブが始まってから20年経過するが、各市町村に浸透していないということは、制度自体に問題があるからと思われる。各自治体が関与して、無理矢理実施していく必要は無い。各グループ・団体の自主活動として任せるべきである。</p> <p>C委員:【見直し】ある程度の準備期間をもって検討されてきた新規事業なので効果を見守りたい。</p>	
	主な意見	<p>A委員:トレーニングの提供内容や方法、さらに事業運営方法全体を考え直す必要がある。</p> <p>B委員:平成24年度の文科省の全国調査を見ると、参加者は小学生が最も多く、60歳代、70歳代と続いている。活動施設は、学校が5割、公共施設が4割となっている。種目は、バドミントン、バレーボール、サッカー、卓球、グラウンドゴルフが1,000以上のクラブ数となっており、実態は、スポーツ少年団及び体育館の夜間開放等をカウントしていると思われる。</p> <p>C委員:生涯スポーツの推進は、多くの市民が望むところであり、新たな事業として目的どおりの生涯スポーツ社会の実現を期待したいが、これを成功させるためには、アドバイザーの育成に力を入れるなど、もう少し市が関わっていく必要があるのではないか。</p>	

## 教育行政事業別点検評価結果

事業番号	4	部 課 局 名	生涯学習課(スポーツ推進G)
評価書(内部)整理番号	56	事務事業対象年度	平成24年度
事務事業名	学校体育施設開放運営事業		
事業の目的	市内の小・中学校の体育施設を学校教育に支障のない範囲で開放し、市民の体力づくり及びスポーツ・レクリエーション活動の推進や、地域コミュニティを形成することを目的とする。		
事業の概要	<p>学校体育施設の利用促進を図り、市民が気軽にスポーツに親しむことで、スポーツ・レクリエーションの推進が図られる。</p> <p>(事業内容) 常陸大宮市内小中学校の開放事業を行う。 ・学校体育施設使用登録申請書の受理・使用許可証の交付 ・団体への鍵の貸与及び日誌の集計 ・管理員による開放施設の管理 ・管理員への施設管理謝礼の支払 【事業費 1,162千円】</p>		
内部評価結果(総合評価)	① 事業執行状況(Ⅲ)の評価結果		
	<input checked="" type="radio"/> 必要性・効果は高い <input type="radio"/> 必要性・効果はある <input type="radio"/> 必要性・効果はない		
	② 今後の方針		
点検評価委員会による評価結果	点検評価結果	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止	
	点検評価理由	<p>A委員:【現行どおり】学校施設の有効利用や利用者の総数から見ても必要な事業である。</p> <p>B委員:【現行どおり】学校体育施設の市民への開放はおおいに進めるべきである。但し、施設利用団体のマナーの悪さや2~3人で体育館を利用する場合の電気料等、実態調査をして、教員や児童生徒から響きを買うことのないような施設使用を心がけるべきである。</p> <p>C委員:【現行どおり】学校体育施設などの市民への開放は、以前から推進されてきたが、地域間の利用にバラつきがあり、十分な利用がされていないところもある。少子高齢化により、以前のように多く利用する市民が少なくなっている実態もある。</p>	
	主な意見	<p>A委員:施設・運営管理の充実を望みたい。</p> <p>B委員:平成23年度、県立学校88校でも学校体育施設の県民への開放事業を実施している。そのうち9校が1回当たりの平均利用人数が10人未満であり、最も少ない学校は延べ利用回数81回、延べ利用人数259人、1回当たりの平均利用人数は3.2人となっている。3人のために、体育館の水銀灯や蛍光灯を点けておく電気料を考えると、財政的には問題があると考えざるを得ない。</p> <p>C委員:地域の市民が気軽にスポーツに親しむことでスポーツ・レクリエーションの推進が図られるせつかくの場であるが、利用頻度の少ない地域では今後どのように利用促進を図っていくかが課題である。</p>	

## 教育行政事業別点検評価結果

事業番号	5	部 課 局 名	生涯学習課(生涯学習G)
評価書(内部)整理番号	61	事務事業対象年度	平成24年度
事務事業名	文化財保護事業		
事業の目的	文化財で重要なものについて、その保存及び活用のために必要な措置を講じ、埋蔵文化財については、必要に応じて試掘調査を行うなど、市内の文化財を将来に伝えていくことを目的とする。		
事業の概要	<p>市民共通の財産である歴史的文化財、文化的資源の保護と活用が図られる。(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国及び県指定以外の重要な文化財について、常陸大宮市文化財保護条例に基づき指定し、文化財を保護する。</li> <li>・重要な文化財の調査審議するための専門委員や文化財保護審議会を設置する。</li> <li>・文化財の管理又は修理に関する事業に対して、予算の範囲内で補助金を交付する。</li> <li>・埋蔵文化財の試掘調査等を必要に応じてなどを行う。</li> </ul> <p>【事業費 8,314千円】</p>		
内部評価結果(総合評価)	① 事業執行状況(Ⅲ)の評価結果		
	<input checked="" type="radio"/> 必要性・効果は高い <input type="radio"/> 必要性・効果はある <input type="radio"/> 必要性・効果はない		
	② 今後の方針		
点検評価委員による評価結果	点検評価結果	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止	
	点検評価理由	<p>A委員:【拡充】地域の文化財保護と市民への教育・学習資源の提供という観点から必要な事業である。</p> <p>B委員:【拡充】埋蔵文化財の発掘調査は、開発行為のための記録保存目的のものがほぼ100%である。そのような中、学術調査を実施する常陸大宮市は他の模範というべき、すばらしい事業を実施している。旧真壁町が20年以上真壁城跡の発掘調査を続け、今や観光資源となっている。また、登録文化財制度を活用して町内の古民家数十軒を文化財登録して、ほとバスが来るようになった。常陸大宮市の今後の事業展開に大いに期待が持てる場所である。</p> <p>C委員:【拡充】市内には貴重な文化財が数多くあり、これを保全するために引き続き事業を推進していく必要がある。</p>	
	主な意見	<p>A委員:事業費と関係人件費の拡充が必要と思われる。</p> <p>B委員:茨城町に、小幡北山埴輪製作遺蹟があり、平成4年に国指定史跡となっている。平成6年に国県の8割補助を受け用地買収して史跡公園にした。それを目指してがんばっていただきたい。</p> <p>C委員:市内の文化財を将来にわたって保全、伝えていくための方策を十分検討されたい。</p>	

## 教育行政事業別点検評価結果

事業番号	6	部 課 局 名	生涯学習課(公民館G)
評価書(内部)整理番号	62	事務事業対象年度	平成24年度
事務事業名	文化協会支援事業		
事業の目的	<p>広く市民が参加, 鑑賞できる事業を取組む常陸大宮市文化協会の運営支援を行い, 地域の文化活動への担い手の確保, 育成を行い, 文化活動への意識高揚を図ることを目的とする。</p>		
事業の概要	<p>文化協会を運営・支援することによって, 本市の芸術文化活動の振興が図られる。</p> <p>常陸大宮市文化協会が行う事業への補助金の交付 (対象事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化祭の開催事業 ・コンサート事業</li> <li>・研修会事業 ・機関誌発行事業</li> <li>・ふれあいギャラリー展示助成事業</li> </ul> <p>【事業費 1, 509千円】</p>		
内部評価結果 (総合評価)	① 事業執行状況(Ⅲ)の評価結果		
	<input type="radio"/> 必要性・効果は高い <input checked="" type="radio"/> 必要性・効果はある <input type="radio"/> 必要性・効果はない		
	② 今後の方針		
	<input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行どおり <input checked="" type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止		
点検評価委員による評価結果	点検評価結果	<input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行どおり <input checked="" type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止	
	点検評価理由	<p>A委員:【見直し】市民全体にとって本当に必要な事業かどうか確認する必要がある。</p> <p>B委員:【見直し】子どもから高齢者までの文化活動に要する経費について, 公からの補助と受益者負担のあり方を検討する必要がある。行政の役割は, 場所・機会・情報の提供であり, 活動に要する直接費用は受益者負担とすべきである。</p> <p>C委員:【見直し】当市の文化発信の拠点としての役割の必要性は認めるが, 事業規模も小さく, 特別な収入財源もなく, 十分な事業執行ができるか危惧されるところである。</p>	
	主な意見	<p>A委員:視察研修よりも市民の意向調査が必要と思われる。</p> <p>B委員:機関誌やチラシの発行経費は行政負担とし, 研修会や各事業は自主財源及び受益者負担で実施すべきである。県や市町村主催講座・イベント等は, 受講料や入場料を徴収して実施している。</p> <p>C委員:この程度の少額予算で市文化協会としての役割が十分果たせるか, 全体的に中途半端な協会運営となっているように考える。</p>	

教育行政事業別点検評価結果

事業番号	7	部 課 局 名	生涯学習課(緒川事務所)
評価書(内部)整理番号	65	事 務 事 業 対 象 年 度	平成24年度
事務事業名	緒川総合センター自主事業		
事業の目的	緒川総合センター「文化ホール」の利用を促進し、市民に優れた芸術や文化鑑賞会等を提供することで、文化意識の高揚を図ることを目的とする。		
事業の概要	<p>平成24年度は緒川総合センター自主事業として、太田裕美コンサートを実施した。</p> <p>【開催日】平成24年10月20日(土) 午後6時開演</p> <p>【入場者】 472人</p> <p>【周知方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報常陸大宮市お知らせ版への掲載(7月25日号)</li> <li>・市ホームページへの掲載 など</li> </ul> <p>【事業費 4,181千円】</p>		
内部評価結果(総合評価)	① 事業執行状況(Ⅲ)の評価結果		
	<input checked="" type="radio"/> 必要性・効果は高い <input type="radio"/> 必要性・効果はある <input type="radio"/> 必要性・効果はない		
	② 今後の方針		
	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止		
点検評価委員による評価結果	点検評価結果	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止	
	点検評価理由	<p>A委員:【現行どおり】地域の「ホール」活用という点では現行通りと考える。</p> <p>B委員:【現行どおり】センター建設補助金交付要項で事業内容が規定されているため、現状の事業を実施せざるを得ないが、要項見直しを国県に働きかけて、市として統一的な事業を開催できるようにすべきである。</p> <p>C委員:【見直し】常陸大宮市の中心施設は、文化センターであり、これとどう整合性を図っていくか、検討を要する。</p>	
	主な意見	<p>A委員:提供内容を十分に吟味すること。</p> <p>B委員:センター開設後13年経っているので、他市町村と協議の上、要項見直しを県に働きかけてはいかがでしょうか。</p> <p>C委員:中途半端な事業執行とならないよう、むしろ自主事業などは文化センターにすべて統一するような方策を検討すべきである。</p>	

## 教育行政事業別点検評価結果

事業番号	8	部 課 局 名	学校教育課(指導室)
評価書(内部)整理番号	—	事務事業対象年度	平成24年度
事務事業名	郷育立市づくり地域力活用基礎学力支援プラン推進事業		
事業の目的	「新しい時代を生き抜く郷育立市づくり構想」を受けて、市の誇りである高齢者を地域サポーターとして活用し、小学校の補充的な学習の場において、子どもたちの基礎学力の向上を図る。		
事業の概要	<p>補充学習の場において、市の誇りである地域の高齢者を活用して子どもたちの基礎学力の向上が図られる。</p> <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の高齢者を「地域サポーター」としてモデル校に配置する。</li> <li>・地域サポーターが入り、放課後のモデル校は放課後週1日、夏季休業中のモデル校は夏季休業中の5日間 小学校3年生を対象に国語・算数の基礎的な学習を行う。</li> <li>・地域サポーターには指導謝礼を支給する。</li> </ul> <p>【事業費 624千円】</p>		
内部評価結果(総合評価)	① 事業執行状況(Ⅲ)の評価結果		
	<input checked="" type="radio"/> 必要性・効果は高い <input type="radio"/> 必要性・効果はある <input type="radio"/> 必要性・効果はない		
	② 今後の方針		
	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止		
点検評価委員による評価結果	点検評価結果	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止	
	点検評価理由	<p>A委員:【拡充】子どもたちの学力向上・地域の「教育力」の活用、教師の支援という観点から必要な事業である。</p> <p>B委員:【拡充】県教委において、発展的学習と補充的学習の強化を打ち出してから10年以上経つが、市として補充的学習の徹底を図ることは望ましい施策である。現在はモデル校事業として3年生を対象に実施しているが、まず全校で実施し、その後、全学年で実施することを目指すこととしてみては。</p> <p>C委員:【拡充】地域の人材、特に高齢者を活用することによって子どもたちの学力の向上が図られることは、まことに適切な事業であり、高齢者のためにも積極的に推進されたい。</p>	
	主な意見	<p>A委員:「地域サポーター」に若い力を活用することや事業対象者・モデル校を拡大することを考えたい。</p> <p>B委員:読み・書き・そろばん、幼少期に基礎基本を身につけさせるために、四則計算だけではなく、音読や漢字の書き取りなど徐々に活動範囲を広げてみてはいかがでしょうか。小学生のおけいこ事を見ると、習字、そろばん、音楽・体育関係が多くなっている。学校教育法施行規則が改正されて、土曜授業や体験活動等の充実に取り組むこととなるので、更に補充学習等を発展させていくことが求められると思う。</p> <p>C委員:今後、全校児童を対象としていくためには、指導者の人選など十分検討を進めていく必要がある。</p>	



## 教育行政事業別点検評価結果

事業番号	9	部 課 局 名	学校教育課(指導室)
評価書(内部)整理番号	—	事務事業対象年度	平成24年度
事務事業名	中学生海外研修事業		
事業の目的	人材育成の一環として、将来の常陸大宮市を担う中学生を対象に海外研修を実施する。外国での生活を通して現地の人々と友好親善を図り、様々な体験により、語学力の向上を図るとともに、雄大な自然や歴史・文化等について直接見聞することにより国際的な視野と感覚を広めることを目的とする。		
事業の概要	<p>教育の一環として「語学力の向上」「国際相互理解」「視野を広めて豊かな人材育成」の推進が図られる。</p> <p>・委託業者(旅行会社)の決定 ・運営委員会を組織 ・研修者の募集・決定 ・事前研修・現地研修・事後研修(報告会)の実施</p> <p>研修先・・・オーストラリア</p> <p>研修期間・・・平成24年8月16日～8月23日 8日間</p> <p>参加人員・・・生徒78名, 引率8名, 計86名</p> <p>研修内容・・・シドニー市内ハイスクールにおける授業への参加, 校外学習, 5泊6日のホームステイ, 自然・異文化学習</p> <p>【事業費 27, 620千円】</p>		
内部評価結果(総合評価)	① 事業執行状況(Ⅲ)の評価結果		
	<input checked="" type="radio"/> 必要性・効果は高い <input type="radio"/> 必要性・効果はある <input type="radio"/> 必要性・効果はない		
	② 今後の方針		
	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止		
点検評価委員による評価結果	点検評価結果	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行どおり <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 休止・廃止	
	点検評価理由	<p>A委員:【拡充】社会のグローバル化に対応する基礎として重要な地域事業と考え、さらなる拡充を求めたい。</p> <p>B委員:【現行どおり】中学生の時に海外事情を学ぶことはとても良いことである。3年生約400人のうちの2割が参加するが、自己負担が約13万円と2割の参加者が適切かどうか検討する必要があると考える。</p> <p>C委員:【現行どおり】毎回、大きな成果を上げており、課題の解決を図りながら、今後も積極的に推進していくべきと考える。</p>	
	主な意見	<p>A委員:参加費・各家庭の負担金の減額を望みたい。</p> <p>B委員:高校生の奨学金支給状況を見ると、県内で水郡線沿線の生徒の受給者数が最も多くなっている。参加希望者が2割, 78人しかいないということは、裏返すと行きたくても応募できる生徒が2割しかいないということである。金持ち優遇施策と言われても仕方がないのではないかと。一定の基準を設けて、自己負担2万円程度で人数を絞って派遣してみてもどうか。英検2, 3級, スポーツ優秀者, 新聞少年等多様な選考基準で派遣生徒を選考してみてもは。</p> <p>C委員:事業番号2のふれあいの船事業と同様, 参加率も高く, 保護者など関係者の評価も高い。国際化時代に即応した将来の人材育成に期待したい。</p>	



平成25年度 常陸大宮市の教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価結果（平成24年度事業分）に関する所見

常陸大宮市教育行政点検評価委員 望月 厚志

1 教育委員会の活動状況

教育委員の状況，教育委員会会議の開催状況，教育委員会協議事項，教育委員会報告事項，教育委員会会議以外の活動状況ともに問題点はないと評価する。教育委員会会議以外の活動状況における研修会の内容や方法は，地域の教育問題を考えることを基礎としており，高く評価する。今後も継続して適切に行って欲しい。

また，学校の視察も重要ではあるが，教育委員自らが児童生徒の直接「学習指導」を経験することも重要と考える。たとえば，近隣地域のひたちなか市の市毛小学校では学校評議員が授業を行い，学校運営に対する意見の形成と意見表明に効果・成果を上げている。その教育委員版の実施希望である。

2 教育委員会が管理・執行する事務

常陸大宮市総合計画を基本とした主な事業の抽出と内部調査・評価，外部委員による第三者評価ともに，関係法律・規程に基づき，適正に行われてきていると判断する。

3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき，適正に行われてきていると判断する。

平成25年度 常陸大宮市の教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価結果（平成24年度事業分）に関する所見

常陸大宮市教育行政点検評価委員

新家 洋一

1 教育委員会の活動状況

教育委員会会議等，概ね適正に執行されております。

会議以外の活動につきましては，学校教育関係及びイベント等への参加が多くなっておりますので，学校以外の教育機関の運営及び県内外の類似施設視察など，市民の文化，体育，社会教育分野についても幅広く御指導いただきたいと存じます。

2 教育委員会が管理・執行する事務

教育委員会執行業務については，概ね適正に執行されております。

3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

教育委員会事務局及び所管施設の事務事業については，概ね適正に執行されております。

平成25年度 常陸大宮市の教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価結果（平成24年度事業分）に関する所見

常陸大宮市教育行政点検評価委員 沼田 彰

1 教育委員会の活動状況

適正に活動されています。

近時、いじめ自殺問題をきっかけに教育委員会制度の在り方について様々な議論がされていますが、もとより教育行政は、政治的中立性、安定性、継続性が求められており、その観点に立って、今後とも各種施策を積極的に推進されるよう期待します。

2 教育委員会が管理・執行する事務

適正に執行されています。

3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

適正に執行されています。

学校教育については、町村合併後の、さらには学校統合問題などの幾多の困難を乗り越え、現在は概ね軌道に乗りつつあると思われます。

社会教育については、何かとご苦勞が多いようではありますが、適切な指導のもとに今後とも充実・推進にご努力願います。